３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和8年11月4日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府久世郡久御山町佐山双栗3番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日新工芸株式会社 代表取締役　西脇　眞次

主たる業種	装身具・装飾品製造業（貴金属・宝石製を除く）			細分類番号	3 2 2 1	
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門				
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月					
基　本　方　針	日々の事業活動の中で省エネを意識し、従業員一丸となって温室効果ガス排出の削減に努める。					
計画を推進するための体制	管理部長を推進責任者におき、目標計画の進捗管理を実施する。					

削減率

		基準年度（5-7）年度	第１年度（8）年度	第２年度（9）年度	第３年度（10）年度	３年平均増減率（基準年度比）
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量					
	事業活動に伴う排出の量	26.4 トン	26.3 トン	26.2 トン	26.1 トン	-0.8 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	28.4 トン	26.3 トン	26.2 トン	26.1 トン	-7.8 パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）		-7.4 %	-7.7 %	-8.1 %	
	目標の根拠	省エネ効果の維持・管理と再生可能エネルギーの活用へ移行を検討し、目標の達成を目指す。				

具体的な取組及び措置の内容	１年目	電力使用状況の分析と省エネ診断の実施に取り組む。
	２年目	空調・工場設備・事務機器の運用改善を検討する。
	３年目	省エネ活動の定着と非化石証書等の活用を検討する。
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	久御山町が宣言した「歩くまち」。推進事業の一つである「歩く拠点」の認証を取得しSDGs（3・11・13・17）に取り組んでいる。	
特　記　事　項		

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。